

(1面)

環境行動事業所認定申請書

実際に提出する日付を記入

〇〇年〇〇月〇〇日

(宛先) 川崎市長

指定事業所の設置許可時の許可番号
及び許可日を転記する。
※市条例施行の際、すでに県条例の
許可をうけていた場合は「附則第3項」
にチェックする。

郵便番号

住 所

氏 名

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例第32条第1項の規定により、環境行動事業所として認定を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

指 定 事 業 所 の	許可番号	第〇〇〇号	根 拠 等	<input checked="" type="checkbox"/> 条例第17条第1項 (〇〇年〇〇月〇〇日)
				<input type="checkbox"/> 条例第29条第1項 (年 月 日)
				<input type="checkbox"/> 条例附則第3項
				<input type="checkbox"/> 条例附則第5項 (年 月 日)
名 称	川崎産業株式会社 川崎工場			
等 所 在 地	川崎市川崎区X町一丁目 1番1号			
環 境 管 理 ・ 監 査 の 体 制	別紙「環境管理体制図」のとおり			
環 境 の 保 全 に 關 す る 方 針	別紙「環境方針」のとおり			
指定作業及び指定 作業を行うために 指定事業所に配置 される施設の概要	別紙「施設一覧」のとおり			

第29条第1号ア(ア) に該当する 場	登録を行った審査 登録機関の名称	一般財団法人 日本規格協会
	登録番号	JSA-〇〇〇〇〇
	登録の有効期限	〇〇年〇〇月〇〇日
	登録の範囲	川崎工場全域
第29条第1号ア(イ) に該当する 場	証明を行った審査 登録機関の名称	
	証明番号	
	証明の有効期限	年 月 日
	証明の範囲	
第29条第1号イに該 当する場合	登録番号	
	有効期限	年 月 日
	対象事業所	
第29条第1号ウに該 当する場合	環境負荷低減行動 計画の計画期間	年 月 日から 年 月 日まで
環境報告書の作成年月日		〇〇年〇〇月〇〇日
連絡先	担当部署 総務部 総務課 担当者氏名 甲乙 戌巳 電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇 (内線) 〇〇〇	

備考 1 □のある欄には、該当する□内にレ印を記載してください。

2 環境管理・監査の体制に係る組織図を添付してください。

行動目標

事 項	計画期間の行動目標
大気汚染物質の排出の抑制	<ul style="list-style-type: none"> 生産量（使用熱量等）当たりの〇〇物質の排出量を〇年間で現状より〇%削減 窒素酸化物、炭化水素系物質等の総排出量を〇年間で現状より〇%削減
悪臭の対策	<ul style="list-style-type: none"> 悪臭が発生する原材料を〇年間で現状よりも〇%削減 生産量当たりの特定悪臭物質の排出量を〇年間で現状より〇%削減
排水指定物質の排出抑制及び水の汚染状態を示す項目の改善	<ul style="list-style-type: none"> 生産量当たりの〇〇物質の排出量を〇年間で現状より〇%削減 化学的酸素要求量等の排出負荷量を〇年間で現状より〇%削減
騒音及び振動の対策	<ul style="list-style-type: none"> 〇年間で〇台の低騒音又は低振動型の機器を導入する。
土壤及び地下水汚染の防止	<ul style="list-style-type: none"> 〇〇（特定有害物質）の使用量を〇年間で現状より〇%削減 生産量当たりの〇〇（特定有害物質）の使用量を〇年間で現状より〇%削減
化学物質の適正管理	<ul style="list-style-type: none"> 〇〇物質の使用量（排出量）を〇年間で現状より〇%削減 生産量当たりの〇〇物質の使用量を〇%削減
自動車排出ガスの排出の抑制等	<ul style="list-style-type: none"> 次世代自動車（電気自動車、ハイブリッド自動車等）の割合を〇年間で現状より〇%増加 自動車からの窒素酸化物や粒子状物質等の排出量を現状より〇%削減
その他環境負荷の低減	<ul style="list-style-type: none"> 生産量当たりの廃棄物の排出量を〇年間で現状よりも〇%削減 生産量当たりのエネルギー使用量を〇年間で現状よりも〇%削減
備考	

- 備考 1 可能な範囲で、定量的な行動目標（低減率、利用率、管理目標値等）を記載してください。
 2 定量的な行動目標は、単位を記載してください。
 3 備考欄には、環境への負荷が増加する場合の要因等を記載してください。